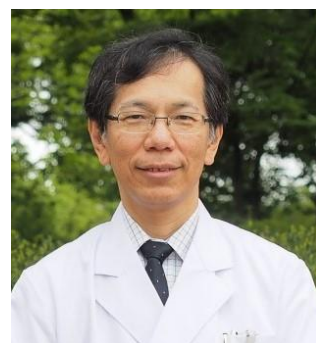


大津留 晶



内科医、医学博士

長崎大学客員教授

JCJTC（若年型甲状腺癌研究会）コアメンバー

POFF 発起人共同代表

1982年長崎大学医学部卒業、長崎大学第一内科入局。1991年～2003年長崎大学医学部原爆後障害研究施設にて、放射線発がん機序やがん治療の基礎・臨床研究を行う。2003年～2011年長崎大学病院内科准教授。永井隆記念国際ヒバクシヤ医療センター副センター長。東日本大震災の被ばく医療チームの団長として派遣。2011年～2020年福島医科大学医学部放射線健康管理学講座教授。福島医科大学病院放射線災害医療センター長。高度被ばく医療支援センター長など。県民健康調査において部門長として、基本調査、甲状腺検査など担当。医学部教育の中における放射線健康リスク科学教育の樹立にあたる。2020年若年型甲状腺癌研究会代表、NPO・POFF（ぽーぽいフレンズふくしま）発起人共同代表。